

令和7年度 釜石市自然遊び場事業補助金活動報告書

【団体名：三陸駒舎】

イベント名	森で楽しむおんがくあそび		
開催日	令和7年9月20日	開催時間	11:00~14:45
開催場所	栗橋公民館中村分館（釜石市橋野町 7-74-3）		
対象者	小学生以上 10名程度		
参加者数	7組（大人1人、子ども7人）		
活動内容	舞台音楽家・演劇音楽家の棚川寛子さんをお呼びして、音で遊びました。楽器や言葉など音楽につながるいろいろな遊びを通して、参加者同士が仲良くなり、表現する楽しみを感じながら過ごしました。		
開催結果	ハンカチ落としとして体をたくさん動かしたり、トーンチャイムをならしてみたりしました。またオノマトペカルタを使って遊んだり、絵カードを使って、イメージを膨らませることも行いました。コミュニケーションは、話すだけでなく、聞くことがとても大事と言うことを音楽を通して伝えているのが印象的でした。		

写 真



令和7年度 釜石市自然遊び場事業補助金活動報告書

【団体名：三陸駒舎】

イベント名	みつろうとかぼちゃランタンでつくる小人の村づくり		
開催日	令和7年10月25日	開催時間	13:30～暗くなるまで
開催場所	三陸駒舎（釜石市橋野町9-44-7）		
対象者	小学生以上高校生まで		
参加者数	3組（大人3人、子ども5人）		
活動内容	山形のみつろう工房「ハチ蜜の森キャンドル」代表の安藤竜二さんをお呼びして、はちの話をお聞きました。その後、実際みつろうでキャンドルを作り、かぼちゃをくりぬいてランタンを作りました。		
開催結果	怖い存在として思われているハチですが、生態をしっかり知ればそれほど怖がる存在ではなく、たくさんの恩恵を与えてくれていることを教わりました。蜜蝋づくりは、簡単に好きなように形を作ることができ、かぼちゃをくりぬいて模様をつければ、本当に小人達が住んでいるような幻想的な世界が生まれました。		

写 真



令和7年度 釜石市自然遊び場事業補助金活動報告書

【団体名：三陸駒舎】

イベント名	かのうかおりさんとつくるかまど料理		
開催日	令和7年11月23日	開催時間	10:00~13:30
開催場所	三陸駒舎（釜石市橋野町9-44-7）		
対象者	5歳以上15歳以下の親子		
参加者数	5組（大人5人、子ども6人）		
活動内容	「味わう」を考える人かのうかおりさんと一緒に薪や小枝を燃料に、かまどを使ってスープとおむすびを作りました。		
開催結果	たくさんの野菜をコトコトかまどで煮て、野菜の出しがたおいしいスープとかまどで焚いたご飯を使っておむすびが出来上がりました。皮を剥く人、切る人、炒める人、薪を割る人、くべる人などそれぞれが出来ることをやりながら、一緒にご飯を食べ、どんどん参加者が仲良くなっていくのを感じる時間でした。参加者の方々も名残惜しい様子でゆっくりとワークショップ終了後も過ごしていました。		

写 真



令和7年度 釜石市自然遊び場事業補助金活動報告書

【団体名：三陸駒舎】

イベント名	ギブミー・ベジタブル		
開催日	令和8年3月20日	開催時間	9:30~14:00
開催場所	三陸駒舎（釜石市橋野町9-44-7）		
対象者	親子7組くらい		
参加者数	3組（大人2人、子ども4人）		
活動内容	3. 11のあった月なので防災を兼ね、野菜を持ち寄って、ガスなどを使わずに薪や小枝を使ってかまどで料理をしました。その後参加者みんなと一緒にご飯を食べました。		
開催結果	みんなで持ち寄った食材は、海のもの、山の物、畑の物といろいろありました。食材をみて、何が出来るか一緒に考え、それでメニューを決め、野菜を切る人、薪を割る人、火の番をする人など、いろいろな役割をそれぞれが担いながら、おいしい料理が出来上がりました。		

写 真



※ 活動報告書は市ホームページでの公表を予定しております。

※ 「活動内容」の例文

- 釜石の海にどんな生き物がいるか観察する。
- 森の中で散歩しながら落ち葉を拾ったり、森の中での遊び方を知る。など

※ 「開催結果」の例文

- 市の母子手帳アプリから開催を知り、初めて当団体のイベントに参加する家族が●組いた。
- 釜石の海にはどんな生き物が生息しているかを楽しんで知ってもらうことができた。など

※ 写真は必ず4枚でなくてもかまいません。

※ 写真は挿入せず ZIP ファイル等での提出でもかまいません。

※ PDF に変換せず word ファイルのまま提出をお願いいたします。